

～ すれ違い困難箇所の解消 ～

国道473号(地蔵峠Ⅱバイパス)社会資本整備総合交付金事業 (島田市神尾)

●事業概要

【事業目的】 すれ違い困難箇所を解消します

国道473号は愛知県蒲郡市を起点として静岡県牧之原市に至る延長150kmの道路です。当事業箇所を含む新東名高速「島田金谷IC」から川根地区までの区間は第2次緊急輸送路に指定されており、防災上重要な路線です。

しかし、現道は狭隘な区間が多く、車両同士のすれ違いが困難であり、また、降雨に伴う崩土により、通行規制が行われることが度々あります。

地蔵峠Ⅱバイパスは、道路拡幅によりすれ違い困難箇所を解消するとともに、度々崩土が発生した箇所を新たな橋梁により回避することで、交通の安全を確保します。

【全体計画】

延長 446m

事業費 2,048百万円

道路拡幅工 320m

橋梁新設工 1橋(橋長82m)

事業期間 平成22年度～令和5年度

【令和元年度の事業内容】

事業費 758百万円

・軽量盛土工 320m

・3号橋A1橋台 1基

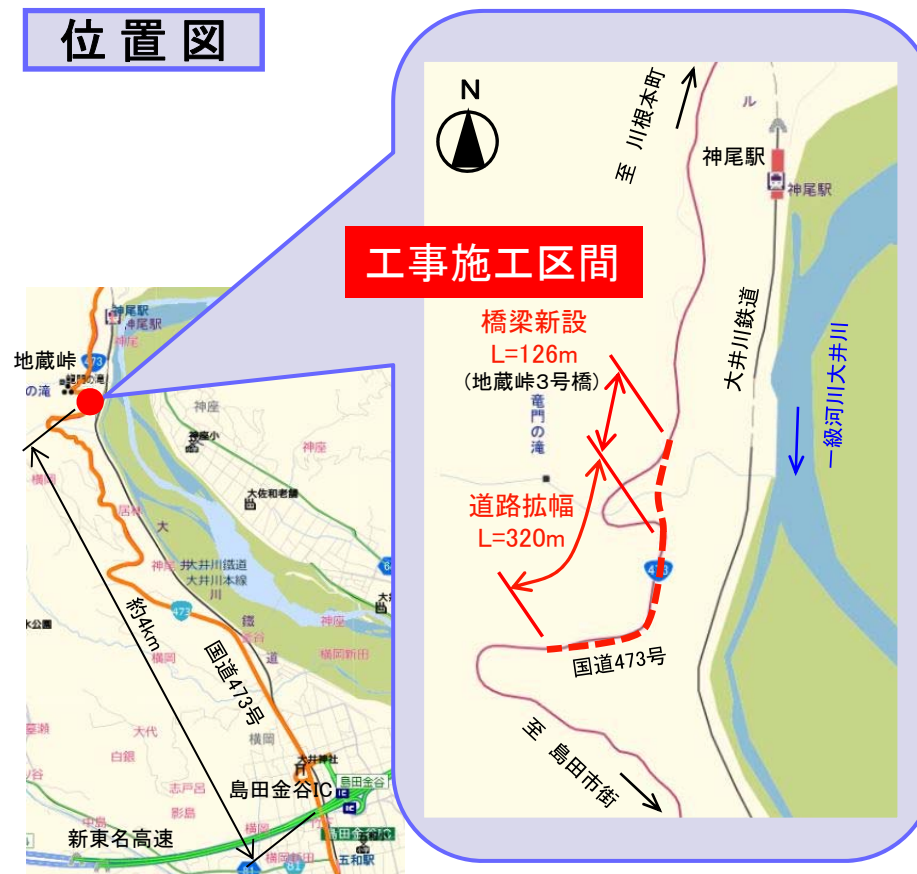
【令和2～3年度の事業内容】

事業費 650百万円

・3号橋A2橋台 1基

・3号橋P1橋脚 1基

位置図



【お問合せ先】 静岡県島田土木事務所 工事第1課 電話：0547-37-5275

令和4年1月31日

国道473号(地蔵峠Ⅱバイパス) 社会資本整備総合交付金事業 (島田市神尾)



施工状況(A1橋台取合部)



A1橋台背面に擁壁工を施工しています。

施工状況(A2橋台)



橋台基礎は深礎杭まで完了しました。

工事完了(道路拡幅区間)



令和3年8月10日に道路拡幅区間を
供用開始しました。